

## 2026 年度 研究助成申請要項

### 1. 目的

本事業は、バレーボールに関する研究に対して助成を行い、研究の促進を図ることを目的とするものである。

### 2. 採用件数・助成額

2026 年度の募集件数、助成額は以下の通りである。

採用件数 若干数 助成額 1 件 15 万円(上限)

ただし、研究助成金を所属機関へ支払う間接経費／オーバーヘッドに充当することはできない。

### 3. 研究テーマ・内容

研究のテーマ・内容はバレーボールに関する内容とする。また、あらかじめ研究テーマ・内容を設定して募集する場合もある。ただし、2026 年度については、特に研究テーマ・内容を設定しない。

### 4. 申請資格

日本バレーボール学会会員の個人またはグループとする。

### 5. 申請手続

『研究助成申請書』に必要事項を記入し、申請期限までに以下のメールアドレスに、メール添付で送信すること。

(1) 申請期限 2026 年 1 月 5 日 ( 月 ) ( 必着 )

(2) 申請書の送信先 E-Mail: atsutakano@tohtech.ac.jp

〒 982-8577 宮城県仙台市太白区八木山香澄町 35-1

東北工業大学 総合教育センター

日本バレーボール学会研究推進委員長 高野淳司 宛

### 6. 申請手続き上の注意

(1) グループで申請する場合、研究代表者が申請者となること。

(2) 研究代表者を含め、共同研究者の全員が、2025 年度までの年会費を納入済みであること。なお、特別会員(顧問等)については、その限りではない。

(3) 別紙申請書における「5. 研究概要」は以下の項目について詳細に記載すること(文字数は任意)

①研究の背景(先行研究との関連性や研究目的とのつながり等を記載)

②研究の目的(この研究から明らかにできることについて明確に記載)

③研究の方法(手順、研究対象、スケジュール等がわかるように記載)

④研究のオリジナリティ

⑤この研究から期待できること

### 7. 研究助成の決定

(1) 選考は、選考委員会での結果を受け理事会にて決定する。

(2) 選考に際しては、研究計画・方法の具体性、研究組織の適切性などを考慮するとともに、日本バレーボール学会の知的資産として共有できるものを優先する。

(3) 選考の結果は、総会にて報告され、その後、文書またはメールで通知する。

## 8. 研究成果の報告等

- (1) 研究期間は、2026年4月1日～2027年3月末日までとし、研究代表者はその研究成果を2028年度発刊予定の機関紙『バレーボール研究』に報告書を掲載する義務がある（投稿は2028年2月まで）。なお、投稿に際しては、原則として日本バレーボール学会大会での発表を前提とする。
- (2) 研究代表者は、研究助成の決算報告書を、研究期間終了後の翌月末までに、日本バレーボール学会に提出しなければならない。
- (3) 研究成果の発表にあたっては、日本バレーボール学会研究助成に基づくものであることを明記すること。